

東京都議会議長 吉野利明様

郵便番号 170-0005
 新日本婦人の会東京都本部
 会長 新 千明
 豊島区南大塚 2-33-10 東京労働会館 3階
 電話番号 03-5981-8675
 紹介議員

築地市場移転予定地の地下水モニタリング調査実施と、 現在地での再整備を求める請願書

豊洲の築地市場移転予定地は、土壌から環境基準の4万3000倍の発ガン性物質のベンゼンが検出されるなど有害物質の存在が明らかになり、東日本大震災では100か所以上で液状化現象も発生しました。

東京都は土壌汚染対策工事を終了したと発表していますが、土壌・地下水の浄化を確認する2年間の地下水のモニタリング調査を行っていません。このまま生鮮食料品を扱う市場を建設することに私たち消費者は不安を感じています。新市場建築工事に着手する前に、移転予定地内で4000ヶ所の地下水のモニタリング調査を行い、調査結果をすべて都民に公表し明らかにしてください。

また現在、市場で働く仲卸業者は激減し、残っている仲卸の多くの経営が厳しく、このまま移転が決まれば、移転費用の捻出ができず廃業を余儀なくされる状況です。

卸売市場は、生鮮食料品の需要と供給に応じた適切な価格調整を行い消費者に安定的に供給し、産地と消費者・地域経済を守る役割を担っています。近年、生鮮食料品の卸売市場経由率は低下していますが、国産の野菜・果物については8割以上が卸売市場を経由しています。国産の生鮮食料品の流通にとって卸売市場制度は重要な位置をしめており、築地市場の活性化は全国の産地・生産者、商店街・消費者を元気づけ、世界の観光地としてもさらに大きな評価をもたらすこととなります。

消費者の立場にたち、食の安全・安心を守ることを第一に考え、築地ブランドを守り現在地で整備してください。豊洲予定地への移転は中止してください。

<請願項目>

1. 新市場予定地の2年間の土壌、地下水のモニタリング調査を行い、安全が確認されるまで建築工事を中止してください。
2. 築地市場の豊洲予定地への移転を中止し、現在地での再整備をしてください。

名 前	住 所